

次世代リーダー養成ゼミナール概要【10期生】

本ゼミナールは、「講義」「プロジェクト」「SD実践・演習」を3つの柱とし、2年間で8回、段階的・体系的・継続的に実施する。

<目的> 将来、所属大学でのトップリーダーや高等教育界のリーダーとして大学等の経営を担うために必要な知識、技能、態度を身につけた人材を養成する。

概要	1年目				2年目						
	1回 (5月)	2回 (7月)	3回 (10月)	4回 (1月)	5回 (5月)	6回 (7月)	8月末 ~9月	7回 (10月)	8回 (1月)		
講義 「基礎科目」「高等教育」「経営戦略」「人材育成」に関する分野の受講を通じて、自大学等の政策立案・運営に応用する理論・知識を学びます。	【基礎科目】 研究方法論Ⅰ(課題発見と解決) 研究方法論Ⅱ(文献検索・調査法) 研究方法論Ⅲ(調査票の作成) 研究方法論Ⅳ(データ分析基礎) 研究方法論Ⅴ(レポートの書き方)				【高等教育分野】 高等教育政策論 高等教育史 高等教育論 教育関係法規 学生支援論		【経営戦略分野】 経営管理・戦略論 大学のガバナンスとマネジメント 高等教育におけるIR 危機管理実践		【人材育成分野】 SD論 リーダーシップ論Ⅰ リーダーシップ論Ⅱ 大学職員論 メンター入門 人材育成ビジョン		
プロジェクト 自身の関心に基づいて課題を設定し、所属大学内での課題解決のためのプロジェクトを企画・運営し、その実践の中で得られた知見をアクションリサーチの形でレポートとしてまとめます。	プロジェクト実践Ⅳ(ゼミ指導)	プロジェクト・マネジメント プロジェクト実践Ⅳ(ゼミ指導) プロジェクト実践Ⅰ(課題設定)	プロジェクト実践Ⅳ(ゼミ指導) ※プロジェクト決定 プロジェクト実践Ⅰ(課題設定)	プロジェクト実践Ⅳ(ゼミ指導)	プロジェクト実践Ⅳ(ゼミ指導) プロジェクト実践Ⅱ(進捗)	プロジェクト実践Ⅳ(ゼミ指導)	プロジェクト終了(9月末)	プロジェクト実践Ⅳ(ゼミ指導)	プロジェクト実践Ⅳ(ゼミ指導) プロジェクト実践Ⅲ(発表)		
SD実践・演習 次世代を担うリーダーとして、立場の異なる構成員と協働する力、地域や高等教育界のニーズに応えられる力などを実践と演習を通じて身につけるとともに、他者を育成する力を修得します。	※メンター インタラクション実践Ⅰ (プログラム設計) インストラクション・スキルⅡ (プレゼンテーション・スキルⅠ)	/		※メンター インタラクション実践Ⅱ SD実践Ⅰ(プログラム構築)	SD実践Ⅰ(プログラム構築) ※メンター インタラクション実践Ⅰ SD実践Ⅱ(マイクロリーディング) SD実践Ⅰ(プログラム構築)	SD実践Ⅲ(プログラム振り返り) SD実践Ⅱ(プログラム実践) SD実践Ⅰ(プログラム構築)	/		※メンター インタラクション実践Ⅱ ※ブラッシュアップ インストラクション・スキルⅡ		
課題 ■受講申込時提出物 ・スタッフ・ポートフォリオ(SP) ・受講にあたっての抱負	■第1回までの課題 ・SPワークショップ参加 ・決意表明発表準備 ・自大学プレゼン準備 ※課題の詳細は、受講決定後にお知らせいたします。	■第2回までの課題 ・講義レポート ・プロジェクト案(3つ)プレゼン準備 ・SP(更新)	■第3回までの課題 ・講義レポート ・プロジェクトの決定・憲章作成 ・プロジェクト発表準備	■第4回までの課題 ・講義レポート ・プログラム検討 ・SP(更新)	■第5回までの課題 ・講義レポート ・プロジェクト進捗報告作成 ・プロジェクト進捗発表準備 ・プログラムシラバス作成 ・プログラムスライド作成	■第6回までの課題 ・講義レポート ・実践プログラムシラバス提出(最終版) ・プログラム実践準備	/		■第7回までの課題 ・講義レポート ・プロジェクト実践レポート作成		
									■第8回までの課題 ・講義レポート ・プロジェクト実践レポート作成 ・プロジェクト発表(最終)準備 ・講師ができるシラバス提出 ■修了後提出物 ・シラバス(更新) ・プロジェクト実践レポート(最終) ・SP(更新)		